



# シママツザワに隠された“地域のお宝”を探して、クイズに挑戦しよう！

正解した方にはもちろん、エコミュージアムセンター知新の駅にてオリジナル絵ハガキもしくはオリジナルステッカーをプレゼント♪  
※絵柄は選べません

**Q1.** 旧島松駅通所にある「クラーク記念碑」のクラークの顔の向きは、次のうちどれでしょう？

①正面 ②右 ③左

**A.**



【ヒント】クラーク記念碑は、クラークがのこした「Boys, be ambitious(青年よ大志を懐け)」の言葉にゆかりのある場所に建てています

**Q2.** 島松軟石にふくまれるガスのかたまりの色は、次のうちどれでしょう？

①白 ②黄色(オレンジ) ③青

**A.**



島松軟石

【ヒント】島松軟石の実物は、島松地区の建物(久蔵庵、農家カフェ蔵楽など)や、エコミュージアムセンター知新の駅で見ることができます

答えは…  
エコミュージアムセンター知新の駅 で答え合わせしてね！



**エコミュージアムセンター知新の駅**  
〒061-1134 北広島市広葉町3丁目1番地 広葉交流センター内 ☎011-373-0188  
【開館時間】9時～17時  
【休館日】月曜(月曜祝日の場合は直後の平日)、年末年始

- アクセス**
- JR:北広島駅(千歳線)から徒歩約13分
  - バス:(最寄りのバス停) 中央バス「松葉町1丁目」「若葉町2丁目」
  - 駐車場:広葉交流センター駐車場



エコミュージアムセンターHP



エコミュージアムセンター周辺図



## 北海道米のふるさと SHIMAMATSU 【令和6年2月発行】

- 発行:北広島市寒地稲作成功150周年記念事業実行委員会
- 制作:株式会社 須田製版
- 問い合わせ:北広島市エコミュージアムセンター知新の駅  
〒061-1134 北広島市広葉町3丁目1番地 広葉交流センター内 ☎011-373-0188

※掲載している情報は令和6年2月現在のものであり、変更される場合があります。  
※無断での複写、転載はご遠慮ください。



※この事業はサマリアンジャンボ宝くじの収益金を活用して実施しています。



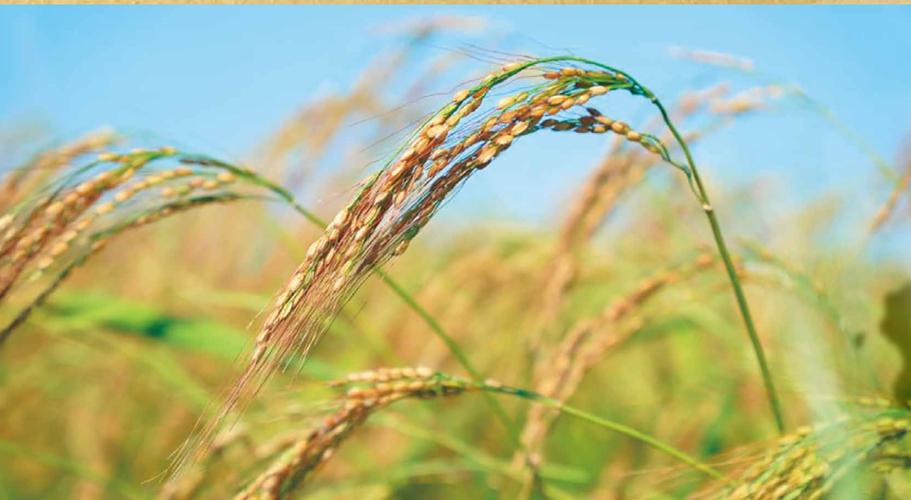


写真:タカシマファーム(赤毛)

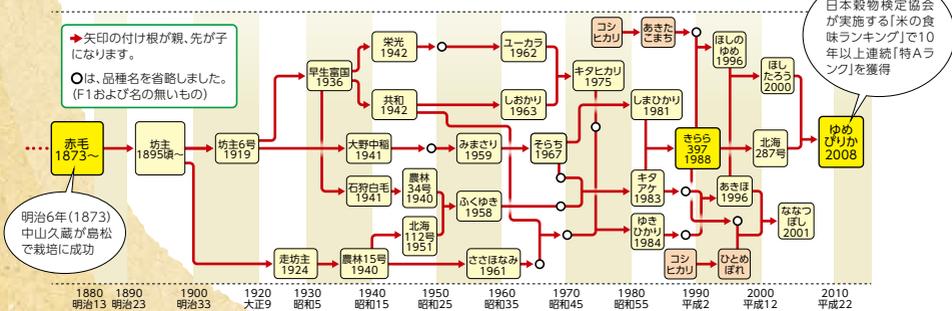
種の保存のため、現在も市内二戸の農家が赤毛の栽培に取り組んでいる。

北海道米の「ななつぼし」や「ゆめぴりか」がおいしいお米を選ぶ食味ランキングで10年以上連続最高位の「特Aランク」に輝くなど、今や日本を代表する米どころとなった北海道。

「ななつぼし」や「ゆめぴりか」をはじめとして、北海道米のルーツとなっているのが「赤毛」です。「赤毛」はこの島松の地で栽培され、中山久蔵の努力と熱意によって全道に広がりました。

現在も、のどかな里山が広がるシママツザワ。北海道米のふるさと、シママツザワの魅力を探す旅に出かけませんか。

### 「赤毛」から「ゆめぴりか」への道のり



### ■図:「赤毛」から「ゆめぴりか」へ

赤毛は、明治時代に北海道の奨励(優良)品種第一号として登録されました。その後幾多の品種改良を経て、現代の「きらら397」や「ゆめぴりか」につながっています。

# 北海道米のふるさと シママツザワ

## シママツザワってどこ?

北広島市、恵庭市を流れる「島松川」周辺エリアの愛称

島松という地名の由来は、アイヌ語の「シママップ/シュママップ(川上に岩(シュマ)があるところ)」です。

北広島市、恵庭市にまたがるこの一帯を、地域の方々はお親しみを込め「シママツザワ」と呼んでいます。

中山久蔵が明治6年(1873)に赤毛の栽培に成功し、W.S. クラークが明治10年(1877)に「Boys, be ambitious(青年よ大志を懐け)」の名言を遺した地でもあります。



## 「赤毛」ってなんのこと?

中山久蔵が島松の地で栽培に成功した米の品種



「赤毛」という名は、穂の先にある「芒(のぎ)」という長い毛が刈入れ時期に赤くなることから「赤毛」と名付けられたといえます(※諸説あり)。寒さが厳しい北海道において、耐寒性に優れた「赤毛」は明治時代に全道に広がりました。しかし、「芒」の長い毛が機械での収穫に向かないなどの課題もあり、品種改良が重ねられた結果、「ゆめぴりか」をはじめとする現在の北海道米へとつながっていきました。

令和4年(2022)には、「北海道米のルーツ『赤毛米』」として北海道遺産に登録されました。

## 中山久蔵ってどんな人?

島松で赤毛の栽培に成功し、「寒地稲作の祖」と呼ばれる人物

中山久蔵は、当時(明治初期)道南より北では難しいとされていた米作りに挑み、明治6年(1873)、現在の北広島市島松にて初めて安定した栽培に成功しました。

明治12年(1879)からは栽培に成功した「赤毛」の種籾を希望する者には無償で配り、自らも全道に農業指導へ赴くなど、寒冷地における稲作の普及に尽力しました。そうした功績により「寒地稲作の祖」と呼ばれています。



中山久蔵さん

### ■東旭川村と中山久蔵

稲作指導のために訪れた上川地方で撮られた、祝賀の席での一枚(大正6年)。前列中央の小柄な男性が中山久蔵です。久蔵は90歳になってもなお、指導のために各地に赴きました。

中山久蔵  
(1828-1919)

# シママツザワにのこる“お宝”を探す旅に出よう!



それぞれの“お宝”について、詳しくはこちら

## ～シママツザワが誇る 歴史遺産・自然遺産～

### ①旧島松駅通所 北海道にのこる一番古い駅通所!



#### 駅通所とは?

駅通所とは、交通不便の地に駅舎(建物)と人馬を備えて、宿泊と運送の便をはかるために設置されたものです。北海道独自の制度であり、現代のように道路や鉄道が発達していなかった時代において“道の駅”のような役割を果たしていました。

かつては北海道内に延べ六百数十か所の駅通所がありました。昭和22年(1947)に駅通制度が廃止され、現在では約10か所程度しか残っていません。

#### 旧島松駅通所とは?

明治6年(1873)、札幌本道の開通に伴って設置されました。明治17年(1884)からは、中山久蔵が駅通取扱人を命じられ、明治30年(1897)に廃止されるまで、中山家が駅通所の経営にあたりました。

昭和59年(1984)には史跡に指定されました。現存する駅通所の中でもっとも古く規模が大きい旧島松駅通所は、明治期の歴史を伝える貴重な遺構です。



赤毛の見本田(毎年地元小学生が栽培体験をしています)

敷地内の蓮池に咲く蓮

紅葉の様子



中山久蔵五代目子孫  
中山 徹さん



明治天皇一行が巡幸時に使用した「行在所」の看板

ここがおすすめ!

旧島松駅通所の建物は、明治17年(1884)に駅通所に指定されるまで、**もともとは中山久蔵の自宅**でした。明治14年(1881)の明治天皇の巡幸(※)では、明治天皇が久蔵宅を訪れ、昼食をとり、直接久蔵へ稲作の功績を称えたといます。そのときに**明治天皇一行が特別に置いていったと伝わる貴重な看板**が、今なお残っています。駅通所で展示しているので、ぜひ見に来てください。  
※巡幸…天皇が各地をまわること

#### 史跡 旧島松駅通所

北広島市島松1-1 ☎お問合せ 011-373-0188(北広島市エコミュージアムセンター)  
【開館期間】4月28日～11月3日(冬季閉館) 【開館時間】10:00～17:00  
【休館日】月曜・祝日の翌日(月曜祝日の場合は直後の平日) 【入館料】大人200円、小・中学生100円

建物内部では中山久蔵や島松駅通所に関する当時の貴重な資料などを展示。建物の周囲には赤毛の見本田や、久蔵の功績を称える「寒地稲作この地に始まる」の碑、「クラーク記念碑」などを見学することができる。

### ②「寒地稲作この地に始まる」の碑(旧島松駅通所)



### ③山神の碑



### ④軟石づくりの家(個人宅)



### ⑤島松川



### ⑥狛犬(仁井別神社)



### ⑦ほおかぶり地蔵



## シママツザワ周辺に生息する動物・植物

オジロワシ  
【見られる時期】  
12～2月



ウラナミアカシジミ  
【見られる時期】  
7月中旬～



エゾモモンガ  
【見られる時期】  
通年



ヤマツツジ  
【見られる時期】  
5月中旬～下旬



サクラマス  
【見られる時期】  
9～10月



シマリス  
【見られる時期】  
4～11月



ヤマセミ  
【見られる時期】  
4～10月



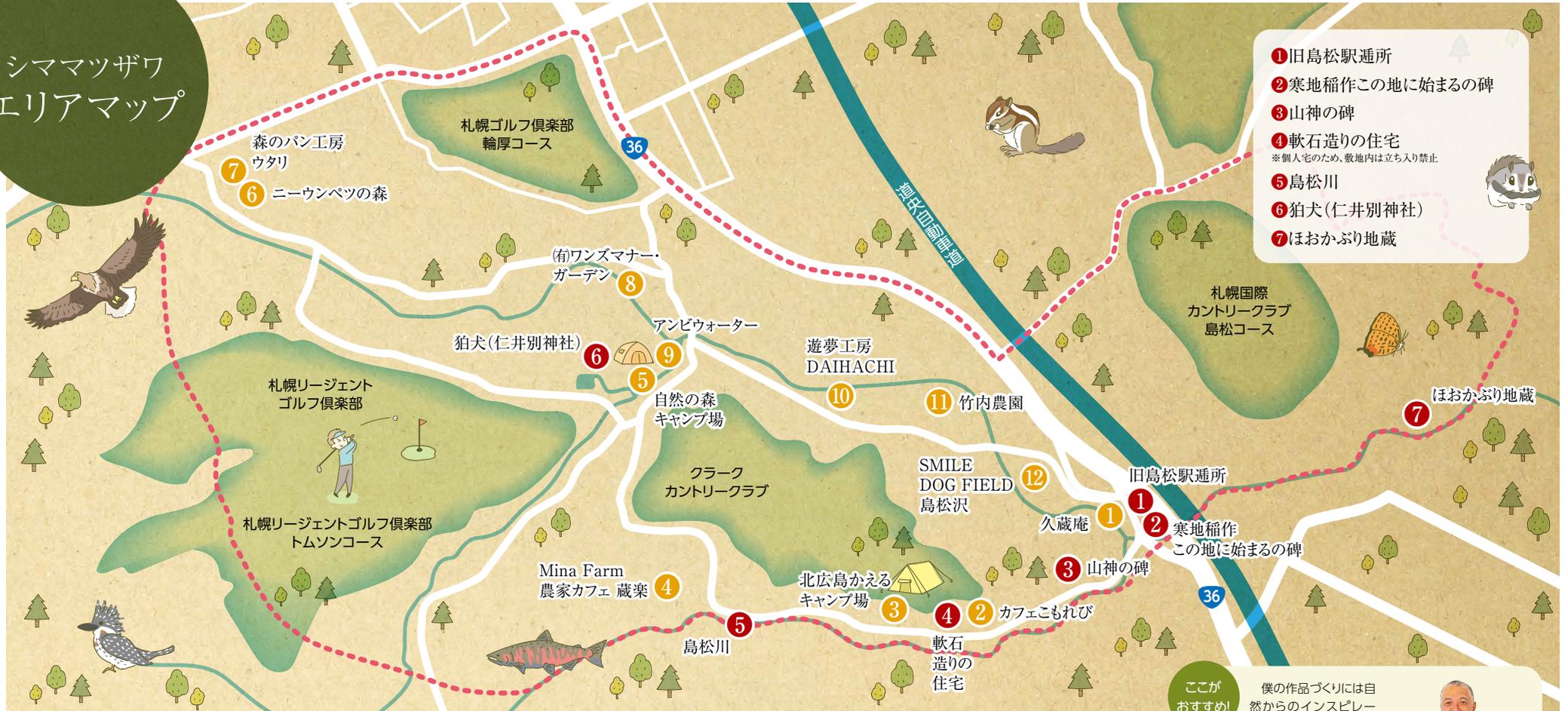
ヤマユリ  
【見られる時期】  
7月中旬～8月上旬



ガマ  
【見られる時期】  
6月下旬～7月上旬

※私有地と思われる場所や田畑にはむやみに立ち入らないようにしましょう。  
※これらの動物や植物は必ず見られるものではありません。また、植物や動物を傷つけたり、採取するのはやめましょう。

# シママツザワ エリアマップ



- ①旧島松駅通所
- ②寒地稲作この地に始まるの碑
- ③山神の碑
- ④軟石造りの住宅  
※個人宅のため、敷地内は立ち入り禁止
- ⑤島松川
- ⑥狛犬(仁井別神社)
- ⑦ほおかぶり地藏

ここがおすすめ!

僕の作品づくりには自然からのインスピレーションが欠かせません。春の桜、秋の紅葉など、いたるところで自然豊かな景観を楽しむことができます。10月頃には、島松川を遡上するサクラマスの姿も見られます。ぜひ、シママツザワにお越しください。



シママツザワ在住  
上ノ 大作さん(造形家)

## 食 遊 買 学 遊

### 食べて 遊んで

### シママツザワを満喫しよう!

※詳細につきましては各店舗に直接お問い合わせください

**遊 ⑤ 自然の森 キャンプ場**  
森林と川に囲まれた、自然を満喫できる市営キャンプ場です。営業は5~9月末まで。  
島松577-1 ☎011-377-8112

**買 ⑥ ニーウンベツの森**  
ガラス製品の販売、体験(要予約)、間借りカフェ、イベントなどを行っています。  
輪厚308 ☎011-377-7680

**食 ⑦ 森のパン工房 ウタリ**  
森の中のパン屋さん。ライ麦やスペルト小麦などを使い、材料にこだわったパンを販売しています。  
輪厚308 ☎080-4045-5240

**買 ⑧ (有)ワンズマナー・ガーデン**  
お庭の設計施工専門店。ガーデンサロンでは園芸相談、苗や鉢の販売、寄植えレッスンもしています。  
島松289-1 ☎011-377-2680

**食 ⑨ アンビウォーター**  
天然水が15分間100円で汲み放題です。料金はコインパーキング代で払うシステムで、24時間365日安心してご利用いただけます。  
島松557 ☎080-7888-0001

**買 ⑩ 遊夢工房 DAIHACHI**  
おうちの修理、修繕屋さんです。家具の修理なども承っております。ハンドメイドのイベントをときどき開催!  
島松520-1 ☎011-377-7585

**学 ⑪ 竹内農園**  
農業と福祉の連携を実践しています。どのような取組・工夫がお伝えできます(要予約)。  
島松490 ☎080-1898-5258

**遊 ⑫ SMILE DOG FIELD 島松沢 (ドッグラン&わんキャンプ)**  
道央圏最大級の広大なドッグフィールド! 大小2つのドッグランや「ペット同伴専用キャンプサイト」が魅力です。  
島松135-1 ☎090-7050-5338

**食 ① 久蔵庵**  
店主こだわりの手打ち蕎麦を求め、道外からも多くの方が足を運ぶ人気の蕎麦屋です。  
島松112-11 ☎090-2874-1191

**食 ② カフェこもれび**  
ウッドデッキが自慢のゆったりとした時間が過ごせるカフェです。1杯ずつ丁寧に淹れるコーヒーがオススメ。  
三島61-4 ☎080-3232-0130

**遊 ③ 北広島 かえるキャンプ場**  
5つのタイプのキャンピングトレーラーや、リード無しでペットと宿泊ができる「ワンぱくサイト」が魅力です。  
三島62-1 ☎011-377-2205

**食 ④ Mina Farm 農家カフェ 蔵楽**  
昭和30年頃に建てられた島松軟石の納屋を活かしたカフェ。落ち着いた店内でペットとともに食事ができます。  
三島119-1 ☎011-377-3377